

農園だより 6月号



瀬戸内海に面し、里山が広がる温暖な愛媛県伊予市。

自然農法の提唱者・福岡正信から三世代にわたり「自然農法」で、小さな農園を営んでいます。今月もみなさまに、作物のこと、日々のこと、なりわいへの想いをお届けします。

当園で収穫した柑橘を100%使用した、柑橘ジュースの販売が始まりました



新商品『伊予柑ジュース』 が仲間入り

伊予柑ならではの甘みと
バランスの取れた酸味と苦味を
堪能していただけるジュースに
なっています。
また、今季の甘夏ジュースは、甘みが
際立った味に、グレープフルーツ
ジュースは、キリッとした酸味が
特徴的な味に仕上がっています。

6月
販売予定の商品

- ・じゃがいも【6月上旬頃】
- ・グレープフルーツマーマレード(ピンクペッパー入り)
【6月中旬頃】

※天候等により販売日を変更する可能性がございます。

【福岡正信自然農園】

愛媛県伊予市で、『わら一本の革命』(1983年)の著書で知られ、自然農法の提唱者・福岡正信から3世代にわたり、農園を営んでいます。

自然農法をなりわいとしてどう次代につないでいくか、日々葛藤中。
「経済活動というつながりではなく、作物を通して、
ひとつひとつの豊かなつながりが生まれましたら本望です」(農園主)

今月号もお付き合いいただき、ありがとうございました。
福岡正信自然農園 園主 福岡 大樹(ふくおか・ひろき)



福岡正信自然農園 オンラインショップ produced by 日本総合園芸

奈良県磯城郡田原本町千代 19-1

TEL : 0744-34-7271 (月)~(金) 9:00 ~ 17:00 FAX : 050-3457-7204
f-masanobu.jp mail:info@f-masanobu.jp



日本総合園芸



CS0-1-2206

夏の訪れのこの時期は、 柑橘の最後の収穫と 田植えと大忙し！

夕暮れに涼しく過ごせる季節という意味で、「涼暮月（すずくれつき）」とも言われる6月。夏の訪れのこの時期の農園は、柑橘の最後の収穫や田植えと大忙しです。

昨年暮れから頑張ってくれた柑橘たちに感謝しながら、秋の実りに願い込める作業が続きます。それには、私たち福岡家だけでは決してやり切れません。

いつも私たちを力強く支えてくれる近所の洋子さん、大輔君、そして社員や研修生が一丸となって日々と向き合います。

この時期の作業は、お天道様とにらめっこするのも醍醐味です。



ちょっとと語弊があるといけませんので、しっかりと説明をしておく必要がありますね。百姓仕事は、いつも天気と密接に関わります。晴れの日は予定通り農作業に没頭するのですが、雨になると畑で作業が出来ません。晴耕雨読とまでいきませんが、天気に左右されるのが農業です。

特にこの梅雨時期は、気象状況をうかがいながら季節の変わり目の忙しい段取りを組み立てる必要があります。それは、いつも頭を抱える難問です。ただ、私たち百姓にとつて腕の見せ所もあります。

またこの時期は、植物の生長にとつて欠かすことが出来ない大切なタイミング。梅雨の降水量やその期間によって、冬以降の柑橘の実りに大きな影響を与えます。

「受け入れる」ところから始まる百姓仕事。

今日も肩の力を抜いて頑張ります！

